

今号も本誌第1号で紹介しました南・北都留地域教育推進連絡協議会の主催、共催事業の報告が中心です。

＜アスリート実技講習会（第1回・第2回）＞ 「楽しく走って 体力向上！！」

今年で10年目を迎える陸上競技の講習会が開催されました。合計7回の実施予定ですが、今回は第1回、第2回の様子をお伝えします。

＊第1回：5月1日（土） 大月市営陸上競技場

参加者118名、スタッフ20名

スタッフにこの実技講習会の卒業生2名が参加してくれました。

若いスタッフが多く、模範実技もあり、活気にあふれる講習会となりました。

＊第2回：6月19日（日）大月市総合体育館（富浜）

【大月アスリートクラブ主催事業】

参加者80名、スタッフ25名

種目：立ち幅跳び、立ち5段跳び、30mダッシュ、30mハードル、走り高跳び、トランポリン、ミニトランポリン、スポーツ吹き矢、お手玉、ホッピング、

多種多様な種目が用意されました。特に、トランポリン、スポーツ吹き矢お手玉は大変ユニークな競技で子どもたちの関心を集めていました。

第1回、2回ともに、「楽しく走って、体力向上！！」のキャッチフレーズにぴったりの行事でした。



＜第1回南都留教育相談ネットワーク会議＞



日時：7月14日（水） 場所：南都留合同庁舎

各種の相談機関の担当者が一堂に会し、相談事例に関する情報や認識の共有を図ったり、対応を支援し合ったりする第1回目の南都留教育相談ネットワーク会議の研究協議が実施されました。（年3回予定）今回の会議での活発な意見交換等によって各種機関同士のネットワークが更に強まることが期待されます。

【研究協議内容】

① 都留こすもす教室の紹介及び現状と課題について

総合教育センター教育相談部都留こすもす教室主幹 佐藤 政道 様

② 都留市教育研修センター相談部の活動について

都留市教育研修センター教育相談員 伊藤 信之 様

② 児童相談所の業務説明、児童相談の進め方について

都留児童相談所児童虐待対策幹 戸澤 三智男 様

参加団体：都留児童相談所所長、都留こすもす教室、都留文科大学特任教授、富士吉田市立教育研修所、都留市教育研修センター、富士河口湖町立教育センター、県立ふじざくら支援学校、県立やまびこ支援学校、上野原市教育委員会、富士東部教育事務所、スクールソーシャルワーカー



＜三遊亭小遊三師匠とふれあう会＞

日時：6月6日（日） 場所：大月市民会館 講堂

大月市出身の三遊亭小遊三師匠を迎えての「ふれあう会」は今年度で2回目となりました。最近では林家たい平さんとの大月秩父代理戦争で地元を盛り上げようとされています。子どもたちは師匠と身近でお話できてとても楽しんでいました。師匠が山梨県の卓球選手権で優勝していたことは特に子どもたちを驚かせていました。



『熱い夏の夏休み親子教室』



(7月24日)

富士北稜高等学校

親子カルチャー教室

「ボイスレコーダー」作成



(7月25日)

帝京科学大学

夏休み親子科学教室

ペットボトル水ロケットづくり



(7月31日)

富士河口湖高等学校

親子科学教室

名人芸「カルメ焼き」

夏休みに行われた各親子教室について紹介致します。

○ 富士北稜高等学校「親子カルチャー教室」

オリジナルプリクラを作ろう

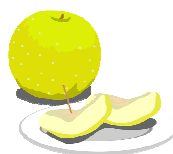
親子で楽しむ電子工作「ボイスレコーダー」の作成

木製CD収納箱を作ろう

○ 帝京科学大学「夏休み親子科学教室」

麦わら細工を楽しもう 動物を知ろう

自然観察（早朝） ペットボトル水ロケットづくり



(8月21日)

谷村工業高等学校

親子ものづくり教室

プランターの制作

○ 富士河口湖高等学校「親子科学教室」

名人芸「カルメ焼き」、スライム、木炭電池をつくろう、ダイラタンシー、葉脈標本、重さの感覚、ハーブティーで虹をつくろう、浮沈子、紙飛行機、尿素の結晶、圧力、シャーベット

液体窒素、目の錯覚、ふりむきドラゴン

○ 谷村工業高等学校「親子ものづくり教室」

クールでおしゃれな親子グラス、染色とフラワーアレンジメント、ホバークラフトの制作

プランターの制作、電子回路搭載のスーパーカー

各教室とも工夫を凝らし、小学生親子と高校生、園児・小学生親子と大学生がふれあった、とても思い出に残る素敵な教室となりました。

*9月の予定 9月12日（日）「2010 科学の祭典 in 都留SSH」

9月25日（土）「アスリート実技講習会」